

支部活動って何ですか?

卒業しても、

「校友会」

と、つながっている。

「支部」

と、つながっている。

押忍!
校友会の活動を
ふたたび
チェック!



職域支部

校友の声

東日本銀行では、76本・支店中、専修大学卒の支店長が7名、当行の学校別支店長数でも専修大学卒が一番多いです。主な活動としては、毎年11月の第3土曜日に開催している総会後に、OBを含めた懇親会を行っています。過去には支部ゴルフコンペ、また、今後は新入行者の歓迎を込めたスポーツ会を検討しております。当行入行者は原則として当支部に自動加入ですので、専修大学卒業生の加入率は100%を誇っています。

- 東日本銀行
- 長澤宏光(昭57・商業)



若手校友が多い東日本銀行。11月11日に行われた支部総会後の懇親会の様子



皆さんもりあがってるね

撮影協力：専修大学学生会

2



地域支部

校友の声

ワイワイガヤガヤ、お祭りが大好きな下関支部。1月の新年会から始まり5月の先帝祭、6月のほたる祭、8月の馬関祭など、下関で行われるお祭りに合わせて集まっています。また、昨年の9月に開催し好評だった「専修大学 春帆楼寄席」を、今後は総会に合わせて開催していきたいと考えています。先帝祭、ほたる祭、馬関祭では、専修大学のテントと幟を立てて出店しています。校友のみなさん、遊びに来てください。

- 下関支部
- 川尻修士(昭51・法律)



昨年の「春帆楼寄席」は、校友の桂小文治さん(昭55・商業)の囃を楽しみました



沖縄支部・若手の会代表の徳田安志さん(平19・経済/写真左)から、「12月の総会是我々に任せてください!」

校友の声

甘竹会長夫妻にも毎回ご出席いただいている「夫婦の会」は、今年で7回目。この会の素晴らしいところは、校友の「奥様」同士の交流も深まることです。また、「ゴルフの会」や総会・懇親会前の「柿狩り」なども、大変好評です。愛知県支部は年齢層が幅広いことが自慢。平成卒業の校友も増えております。参加した方が喜んでくれる、楽しいと思ってくれるような仕掛けをするなど、率先して盛り上げています。

校友会活動は「異業種交流」や「人脈づくり」。過去を振り返るのではなく、これからどうしていきたいか、皆が楽しめるにはどうすれば良いかを考えて、常に前進しています。

- 愛知県支部
- 西島篤師(昭49・経済)



南部どり・岩手もなど「アマタケつくし」料理が好評の「夫婦の会」。毎年、新作メニューが並ぶ

校友の声

沖縄支部の特長は、昭和30年代にすでに前身の組織が誕生していたという「歴史」、そして「結束力」。「在校友会員が多数(550名超)」です。活動と致しましては年8~10回行われる「校友会役員会」をはじめ、校友会有志による月1回の親睦会「四木会」、また、鳳会ゴルフコンペ、沖縄県祭歌祭(2月)など多数行っています。

校友が各界で活躍している伝統校の強みを活かした在学生への進路相談・就職斡旋は他校も一置いているよう。特に今年は、新卒~5年目の校友を中心とした会を設け、若手校友会員の組織化を促進・強化。さらに、各卒年次の代表者を決定。組織化し、縦横から校友会活動を活性化していきたいと考えています。

- 沖縄支部
- 新本博司(昭44・法律)

校友の声

昨年、支部名を全国支部の中で、唯一のカタカナ表記である「オホーツク支部」に変更、親しみやすい名称としました。当支部はオホーツク海と280kmの海岸線で接している広域な地域に所在しているため、7つの地区に分けた地区別の活動と、支部全体の活動を併せて行っています。地理的、時間的な制約がある中、それでも地区役員によるゴルフ大会や忘年会などの情報交換を主体とした懇

親会などを、それぞれ実施しています。オホーツク支部は広域ではありますが、7つに分かれたそれぞれの地区において、身近な校友が集い懇親等を深めています。顔見知りの方が校友であったなどもままありますので、ぜひ、支部事務局までお問い合わせください。

- オホーツク支部
- 辻 宣昭(昭45・法律)



校友の声

柏・沼南支部は地域柄、専修大学松戸高校出身者が多くおり、また、大学卒業生も2,000名。地域に根付き、社会に貢献する集団として、地域ボランティア活動を発進する集団を目指しています。「エンジョイ校友会」をスローガンに掲げ、柏・沼南支部以外との交流を行い毎年、流山、我孫子・印西、野田鳳会支部との合同忘年会を開催しています。昨年末は柏・沼南支部が幹事となり6年目となりました。支部活動は交流の一環。顔を合わせることから輪が広がり、それが人脈になっていくと考えています。まずはお気軽にご参加ください。

- 柏・沼南支部
- 山川 宏(昭41・法律)



毎年、恒例となっている「四支部合同忘年会」は、みんなが楽しみにしている一大イベント

同期会

校友の声

今年は卒業55年目! 卒業してから3年目に会を発足しましたが、定期的に総会を継続しています。これは、幹事の努力も相まってのものです。会員の1・2部卒の区別はまったくなく、皆仲良くやっています。毎年、神田で行われる定例総会には、40人~50人ほど出席しております。

31会は年1回、旅行会を実施(一昨年は「日光国立公園湯西川温泉旅行」1泊2日)。また、生田キャンパスに植樹した、「卒業30周年記念樹」の成長を見ながらの会も開いています。

- 31会(どうした会)
- 坂本伴治(昭31・商経経)



毎年多くの校友が参加する恒例の旅行。一昨年は日光国立公園湯西川温泉1泊2日

支部に おいでよ!



7/30

鈴木啓三さんの叙勲を祝う会

主催 34会
支部長 鈴木 啓三(昭34・商経経)
場所 ホテルグランドパレス
出席 35名



8/20

札幌支部ゴルフ大会

主催 札幌支部
支部長 塚本 彦雄(昭45・法律)
場所 アイリスGC
出席 19名



8/26

相模原・町田校友合同 納涼懇親の夕べ

主催 相模原支部・町田支部
相模原支部長 渋谷 隆宏(昭33・商経経)
場所 小田急ホテルセンチュリー相模大野
出席 27名



11/3

今治・東予地区大学校友会 親善ソフトボール大会

主催 愛媛支部
支部長 福本 琢美(昭43・商業)
場所 今治市営大新田公園内レクリエーション広場
結果 17大学が参加し、3位でした。